

川崎市青少年の家の指定管理予定者の選定結果について

1 概要

(1) 施設概要

ア 名称及び所在地

川崎市青少年の家 川崎市宮前区宮崎105番地 1

イ 施設内容

団体宿泊研修その他の団体研修を行うこと ほか

(2) 指定期間

令和8年4月1日～令和13年3月31日

(3) 指定管理予定者の概要

ア 名称

かわさき未来応援パートナーズ

代表者 株式会社東急コミュニティー

構成員 公益財団法人川崎市スポーツ協会

イ 所在地

東京都世田谷区用賀四丁目10番1号

ウ 主な業務内容

a 株式会社東急コミュニティー

土地建物の管理、賃貸、売買、仲介及びマンション管理業 ほか

b 公益財団法人川崎市スポーツ協会

スポーツ活動の普及・振興事業

2 選定の経緯

令和7年 8月 募集開始

令和7年 8月 説明会開催

令和7年 9月 応募締切り

令和7年10月 こども未来局民間活用事業者選定評価委員会

令和7年10月 教育委員会定例会（指定管理予定者の決定）

＊ 指定管理者の指定は、令和7年第4回市議会定例会（12月議会）における指定議案可決後となります。

3 応募状況

説明会参加団体：2団体

応募団体：2団体（かわさき未来応援パートナーズ、株式会社アグサ）

4 指定管理者選定評価委員会委員

岡田 守弘（横浜国立大学名誉教授）
 新井 努（新井公認会計士事務所／公認会計士）
 柴田 彩千子（東京学芸大学教授）
 加藤 悦雄（大妻女子大学教授）
 川本 比呂史（川本経営事務所／中小企業診断士・社労士）

5 選定理由

施設の管理運営、利用方法等の基本的な考え方が適当で、仕様書に沿った提案がなされるときともに、提案金額やそれに伴う収支計画・人員配置も妥当であった。

また、SNSを活用した更なる広報・利用案内業務の強化、主催事業及び地域連携の更なる拡充、建物の経年劣化に対する対応等、現状課題の解決に向けた前向きな取組の提案がなされた。

併せて、第4期の目標値である利用者数を上回ったこと等、これまでの運営実績を踏まえ、施設を安定的、継続的に運営を行ったことを評価し、当該団体を選定した。

6 審査結果（※基準点580点以上）

選定基準	配点	指定管理予定者
① 事業目的の達成とサービス向上への取組について	380点	280点
② 事業経営計画と管理経費縮減等への取組について	220点	130点
③ 事業の安定性・継続性の確保への取組について	130点	94点
④ 応募団体の取組について	160点	114点
⑤ 応募団体自身について	110点	74点
実績評価点（標準を0点として加減点）		—
合 計	1,000点	692点

7 指定管理予定者として選定された団体の主な提案内容

- ・青少年育成事業（「星空観察教室」・「スポーツ体験クラブ」）、地域育成事業（「幼児体操教室」・「青少年の家キャンプ」）など多様な主催事業の実施及び拡充
- ・SNSの活用、近隣小・中学校への広報活動など広報案内業務の強化や市内公共施設、地域住民等との連携・協力、建物設備の経年劣化に伴う適切な修繕の実施

8 提案額

460,845千円（5年間の合計額）

（川崎市こども未来局青少年支援室 TEL044-200-3083）